

# 暮らしを支える 下水道②

## 私たちの身近に存在する下水道

4月に東浦町下水道事業経営戦略の見直しをホームページに公表しました。皆さんに東浦町の下水道について紹介します。

●問い合わせ 上下水道課 内線256

東浦町  
下水道事業  
経営戦略



全3回のシリーズで  
紹介します！

日本下水道協会マスコットキャラクター  
スイスイくん



## 東浦町の汚水処理と下水道(污水管)が抱える課題

### 東浦町の汚水処理

町内の各家庭や事業所などから出た汚水は、東浦町の污水管(公共下水道)と愛知県の污水管(流域下水道)をそれぞれ通り、愛知県の施設である浄化センター(境川浄化センターと衣浦西部浄化センター)まで流れていきます。なお、污水管が整備されていない地域に住んでいる皆さんは、浄化槽を設置して、汚水処理をしています。



汚水処理や接続可能区域かの詳細は町ホームページへ！

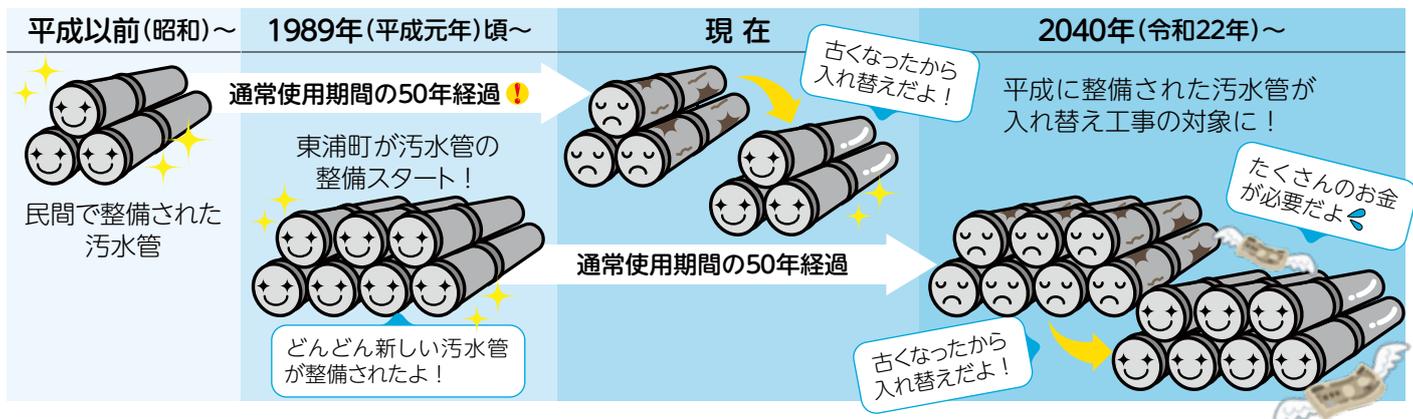


### 公共下水道(污水管)の課題

町では1989年頃から污水管の整備を始めて、現在では町内での整備をおおむね完了させています。污水管の通常使用期間は約50年です。家や車なども古くなったら建て替えや買い替えをするように、污水管も古くなったら入れ替える必要があります。

2040年以降になると、整備を活発に行っていた平成以降にできた污水管が50年を経過し、入れ替え工事の実施が必要となるため、より多くの工事費用が必要になります。

町が整備する以前に民間で整備された污水管は、現在東浦町が譲り受け、使用期間の50年を超えているため順次入替工事を実施しています。



### 課題解決に向けて

公共下水道を維持していくためには、安定的な収入の確保が重要となってきます。安定的に収入が確保できれば、必要な工事費用が確保でき、円滑に工事を実施していくことが可能です。現在、東浦町下水道事業は、十分な収入を得ることができていません。今後は、下水道使用料の値上げを検討していく必要があります。

詳細は  
2次元コードへ

募集します！  
下水道事業の  
審議会委員

